

広島県大学図書館協議会平成24年度第2回研修会開催要項

- 1 日時：平成24年11月30日（金） 13:30～17:00
- 2 会場：福山市立大学 管理棟3階 書道教室
福山市港町二丁目19-1 TEL:084-999-1118（附属図書館）
- 3 テーマ：『図書館を「読む」 ～魅力的な図書館空間をデザインする～』

大学図書館には、図書・雑誌の書架を始めとして、学習スペースやパソコンスペース、カウンター周りや展示コーナーなど、さまざまな空間が存在します。これらをいかに使いやすく魅力的に配置するか、各館で日夜努力されていると思います。

今回は、空間デザインがご専門である和歌山大学の川角先生を講師にお招きし、色彩計画に基づいた効果的なサインの配置や、利用者の動向・動線から考える図書館空間の望ましいあり方について、お話を伺います。また、各館からの事例報告も交え、利用者が「読み取る」ことのできる魅力的な図書館空間について考える機会としたいと思っています。多くのご参加をお待ちしています。

4 日程及び研修内容

- (1) 受付 13:00 ～
- (2) 開会 13:30 ～
 - ・ 開会挨拶 研修企画委員会委員長
 - ・ 会場挨拶 福山市立大学副学長（企画研究担当） 奥山健二
 - ・ オリエンテーション（事務連絡等）
- (3) 基調講演 13:40 ～

演題：「学生の居場所を創る キャンパスアメニティの作り方」

講師：川角典弘氏

（和歌山大学 システム工学部 デザイン情報学科 講師）

各大学でキャンパス環境の改善や図書館等の共用施設のラーニングコモンズ化に取り組まれています。学生にとって居心地のよい場所を創ることが大学で過ごす時間を増やし、創造的な活動へとつながります。

講演では、和歌山大学キャンパスでの学生の居場所や過ごし方を調査し、色彩環境やファシリティのあり方について考察した事例やスペースシンタックス理論に基づき、附属図書館やキャンパス空間の定量的な分析をもとにしたアメニティ空間のあり方についてご紹介したいと思います。（講師より）

- (4) 休憩 15:00 ~
- (5) 事例報告 15:15 ~
- 「福山市立大学附属図書館の空間づくりー展示を中心にー」(仮)
福山市立大学 辻 水衣
- 「ピアサポーターによる図書館空間の活用～展示・サイン作り～」(仮)
広島修道大学 渡辺 文子
- 「利用者の行動を促進するための空間作り」(仮)
広島大学 上田 大輔
- (6) 閉会挨拶 研修企画委員会委員長 17:00～
福山市立大学附属図書館長 堀田誠三
- 施設見学 17:10～

※研修会終了後、懇親会を予定しています。(参加申込書参照)